



会長あいさつ

一般社団法人浜松市薬剤師会
会長 品川 彰彦

このたび「第12回くすりと健康フェスタ～危険ドラッグ撲滅キャンペーン～」の開催にあたり、ご尽力ご協力いただきました会員の皆様、また、ご後援ご協力をいただきました皆様のお蔭をもちまして、盛況のうちに終えることができましたことを心よりお礼申し上げます。

今年は、「薬と健康の週間」(10月17日～10月23日)の期間中にこのイベントを開催し、各種コーナーを設け、広く薬剤師職能や薬局機能の啓発を行えたことを大変喜ばしく思います。

浜松市とともに違法薬物の撲滅に向けての啓発を実施いたしました。薬物汚染は近年、小学生にまで広がりを見せ、大きな社会問題となっています。薬物乱用を防止するためには、何より薬物の恐ろしさの正しい理解と、薬物に対する正しい知識を身につけることが大切です。

『カラフル水中ビーズを作ろう!』のコーナーでは、薬の専門家という枠にとどまらず、科学者としても多くのお子様と触れ合うことができました。毎年好評の『お子様調剤体験コーナー』では、「大きくなったら薬剤師になりたい」という頼もしい声も聞くことができました。昨今、世代を問わず「セルフメディケーション」に対する意識の高まりが浸透しつつあり、体成分・肺年齢測定などを設けた『セルフメディケーションの達人になろう』コーナーは大盛況でした。

そして、本会事業の一つである飲料水・食品検査事例の展示や説明を通して、地域の環境衛生に貢献していることを市民に広く伝えることもできました。

また今回は、静岡県薬剤師会の協力を得て、災害時移動薬局車両「モバイルファーマシー」を展示いたしました。東日本大震災の経験から開発され、災害時にも活動できる体制が整い、また通常時は「在宅医療研修車両」として、各地域の薬剤師への研修を行っており、薬局、薬剤師の働きはさらに進化しています。

薬局、薬剤師は処方せんの調剤や市販薬の販売だけでなく、健康づくりを支援する情報発信や交流の場を提供するなど、対物業務から対人業務へと形態を変え、地域住民の健康を積極的にサポートすることの一翼を担っています。

今後も様々な事業を通じ、薬の説明や指導・管理のほか、皆様の生活に根付いた幅広い役割を目に見える形で訴えていきたいと考えております。皆様方のさらなるご協力をお願い申し上げます。



薬剤師・薬局コーナー

もっと知ってね薬剤師のお仕事

- かかりつけ薬剤師・薬局って?
- お薬手帳って?
- 薬剤師になるには?



モバイルファーマシー体験

- モバイルファーマシー体験
- 在宅医療って? ● 災害時には?



相談コーナー

- おくすり ● 介護
- 健康 ● 禁煙



浜松環境衛生研究所コーナー

厚生労働大臣登録検査機関(食品、医薬品、水道水)

- 飲料水検査受付
- 食品検査紹介



薬物乱用撲滅コーナー

- 薬物乱用防止教室
- ダルクコーナー
- 薬物撃退シューティングゲーム
- 薬物乱用防止ポスターコンテスト 応募作品展示



ポスター

スタンプラリー



全コーナー 回れたかな?

くすりと健康フェスタ

危険ドラッグ撲滅キャンペーン



ステージスケジュール

- 11:00 ホルン四重奏(ティンクルベルズ)
- 11:30 お薬クイズ
- 12:00 ダンス部演技(浜松修学舎中学校・高等学校ダンス部)
- 14:00 ホルン四重奏(ティンクルベルズ)
- 14:30 お薬クイズ

薬物撃退シューティングゲーム

薬物乱用防止教室

薬物乱用防止教室

薬物撃退シューティングゲーム

わくわく体験コーナー

お子様調剤体験

お薬子を使って調剤体験してみよう!



君も科学者!! カラフル水中ビーズを作ろう!



カラフルでかわいい水中ビーズを作ったよ!

セルフメディケーションの達人になろう



体成分測定

血管年齢&ストレス測定

骨密度測定

肺年齢測定